



11月1日→11月7日

図工美術の日



子どもたちのまなざしの先には、何があるのだろうか

きっと、私たちオトナには見えなくなってしまった大切なモノがあるのだと思います

いろんな材料と出合って、いろんな感じ方を知って、いっぱい失敗して・・・

はじめは小さな小さな世界から、いずれは大きな世界へ目を向ける

図工美術は、生きていく術を学び合いながら身に付けていきます

図工美術は、文化をつくり、社会をつくり、未来をつくる時間なんだと思うのです